

至徳

射水市立金山小学校 学校だより

令和4年10月24日

第11号



学習発表会

16日開催の学習発表会に来校してくださり、ありがとうございました。各学年の発表は如何でしたでしょうか。

学習発表会の名のとおり、それぞれの学年が学習したことを、形式を工夫しながら発表させていただきました。その学年がどのような学習や活動に取り組んで来たのかが伝わっていれば幸いです。

予行を終えて子供たちに「練習どおりにできた人」「緊張して練習どおりにはできなかったよという人」を聞いて手を挙げてもらいました。すると練習通りにできた子の方が多いましたが、練習どおりにはできなかった子も結構いました。「ということは、もっとよくなれるということだね」「先生としっかり振り返りをしてくださいね」と伝えました。

放課後の教員での反省会では、「〇〇を揃えてはどうか」「〇〇の動きをもっとこうしてはどうか」「〇〇の画面をもっと見やすくしてはどうか」など、よりよくするための意見を出し合いました。しかし、本番まであまり時間がないので、「できる範囲での改善を」ということで。

迎えた本番当日。「ここが変わったぞ」「それができている」と感じる場面が幾つもありました。振り返りを生かしていたからですね。

「ステージに上がって、照明を浴びて、多くの人が見ている前で演技をする」ということは、やはり緊張することでしょう。しかし、そういう緊張する場面を経験することが力になっていくと考えます。経験したことで、また一つ子供たちは成長しましたよ。



〔1年：ことばにしていこう〕



〔2年：金山畑 ぶんぶんぶん〕



〔3年：射水市たんけんたい〕



〔4年：SOS! 今地球は大ピンチ〕



〔5年：金ようこそ! 5年生心の研究所へ〕



〔6年：レポリューションプロジェクト〕

持久走記録会に向けて

11月2日（水）に行われる持久走記録会に向けて、子供たちは毎日練習に取り組んでいます。その様子を見てみると、毎日続けることでペース配分をつかんだり、走る力そのものが付いてきたりして、日に日に記録がよくなっていくのが分かります。

持久走は辛さを感じる種目ですが、それに耐えよう、それを乗り越えようとする中で克己心が育まれると思います。走ることが得意な子がいれば苦手な子もいますが、自分との勝負です。ご家庭でも励ましをお願いします。



芋掘りをしました

20日（木）に、1、2年生が芋掘りをしました。

まず、まつたけの会の方（御後悦子さん、上谷愛子さん、折坂和子さん、角波かずみさん、宮林すみ子さん、浦口由梨子さん）が、蔓を除いて芋を取り出しやすくしてくださり、その後、子供たちが土を掻き分け芋を掘り出しました。

「こんなにいっぱい採れた」「こんな大きい採れた」「これまん丸い形しとる」などと、出てくる芋を見ては大喜びしていました。中には、一人で何個も掘り出す子がいました。掘って出てくるのがとても楽しかったようです。土に触れることが減った子供たちにとって、とてもよい経験でした。

振り返ってみると、畝作り、マルチシートがけ、蔓取り等、まつたけの会の方には多くの手間をかけていただきました。そのことが子供たちのあの笑顔につながったのだと感じています。まつたけの会の皆さん、どうもありがとうございました。



避難訓練を行いました

21日（金）に、避難訓練を行いました。今回の設定は「地震・津波の発生」です。

地震が発生すると、これまでのような「火災が発生しました。児童の皆さんは・・・」というような放送を聞いてから動くのではなく、すぐに身を守ることが大切です。そして、その後津波の発生の恐れがあれば、素早く高いところへ避難しなくてはなりません。

今から30年程前に日本海側で起きた大きな地震で、北海道の奥尻島では23.3mの高さまで津波が来たそうです。しかも地震が起きてから5分です。23.3mは、海面から本校舎の3階床までの高さに相当します。奥尻島と金山とでは、海からの距離や地形も違いますが、やはり避難の方法を知っておくことは大切なことです。

子供たちは、訓練が始まるとすぐに机の下に入り、その後は指示に従って避難しました。その避難中は笑い等なく、真剣に取り組んでいました。

起きてほしくない自然災害、でもいつ起きるか分かりません。避難方法の一つとして再確認できました。

